

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	令和元年度第1回河内長野市都市計画審議会
2 開催日時	令和元年7月23日(火)午後4時から
3 開催場所	ノバティホール 多目的ホール
4 会議の概要	1. 議題 (1) 生産緑地地区の区域の規模要件引下げの方針(案)について(報告)
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	1名
7 問い合わせ先	(担当課名) 都市づくり部都市計画課計画指導係 (内線545)
8 その他	

*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

令和元年度第1回河内長野市都市計画審議会

日時：令和元年7月23日（火）
午後4時～午後4時30分
場所：ノバティホール(多目的ホール)

次 第

1. 開会
2. 市長挨拶
3. 委員紹介
4. 審議会成立の報告
5. 議題
(1) 生産緑地地区の区域の規模要件引下げの方針（案）について（報告）
6. 閉会

出席者

第3条第2項第1号

峯 満寿人
工藤 敬子
奥村 亮
堀川 和彦
宮本 哲
大原 一郎

第3条第2項第2号

井戸 清明
奥野 豊
嘉名 光市
田中 三代繼
西 義浩
西野 修平
増田 勝紀

第3条第3項

山本 淑子
尾花 英次郎

1. 開会

2. 市長挨拶

令和元年度第一回都市計画審議会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。委員の皆様には、ご多忙の中、本審議会にご出席を賜り、誠にありがとうございます。また、平素から、本市の都市計画行政に多大なご尽力を賜り、心から感謝申し上げます。

この度、ご就任いただきました奥村委員と増田委員には、これから任期期間中、都市計画行政に携わっていただくこととなりますが、何卒、よろしくお願い致します。

さて、本日の案件は、「生産緑地地区の区域の規模要件引下げの方針について」の一件でございます。委員の皆様におかれましては、後ほど、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶と致します。

3. 各委員の紹介

奥村委員と増田委員については、新任委員。

4. 審議会成立の報告

委員15名の内、出席者15名

2分の1以上の出席により審議会は成立

5. 議題

(1) 生産緑地地区の区域の規模要件引下げの方針（案）について（報告）

事務局から議案書に基づき説明

質疑応答

増田委員：農業委員会の委員の立場としては、面積要件を500㎡から300㎡に引下げることについて、賛成の立場である。是非、この件について、実施していただきたいと考えている。

※質問ではなく、意見を述べているため、回答はなし。

西野委員：質問は二つある。一つ目は法律改正に伴う、生産緑地地区の建築の規定の緩和について、これまでも農業用倉庫等の建築は認められており、今回から直売所や農家レストランができるようになったと思うが、土を使用しない水耕栽培は行うことはできるのかを教えていただきたい。

二つ目は、河内長野市において田園住居地域を指定する予定があるのか教えていただきたい。

事務局：水耕栽培は、製造・加工にあたるので、生産緑地内でも行うことは可能だと思うが、一度確認させていただきたい。

西野委員：最近コンテナ等で、シイタケ系を育てることが流行ってきているので、今後河内長野市でもそういう話が増えてくると思う。水耕栽培が可能であるか、また確認していただきたい。

事務局：田園住居地域の指定について、河内長野市では、該当するところがないため現在のところ考えていない。

大原委員：今まではできないことになっていた、生産緑地内の水道管の引き込みや排水溝をつくることのはできるのか。

事務局：生産緑地内で農業に必要なものであれば、可能と考えている。

宮本委員：運用基準で、河内長野駅・千代田駅・三日市町駅周辺においては、新たに生産緑地地区の指定は行わないとしているが、周辺という言い方は曖昧であるので、具体的に教えていただきたい。

事務局：河内長野駅・千代田駅・三日市町駅周辺で用途地域が商業地域と近隣商業地域(容積率が300%~400%で高度利用を行う地域)である場所と考えている。この地域は、立地適正化計画において都市機能誘導区域として定められている。

宮本委員：大阪府下で、面積要件を500㎡から300㎡に緩和しているところは何か所あるのか。

事務局：平成31年4月時点で、大阪府下34市中22市が実施している。

他に質問、意見なし。

6. 閉会